

## 4 - 2 伊豆半島付近の地震活動 (1988 年 11 月～1989 年 4 月)

Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity  
(November, 1988 - April, 1989)

東京大学地震研究所 地震予知移動観測室

Earthquake Research Institute  
University of Tokyo

第 1 図 a) - f) に 1988 年 11 月～1989 年 4 月の伊豆半島付近の地震活動を示す。この期間における主な活動は次のようである。

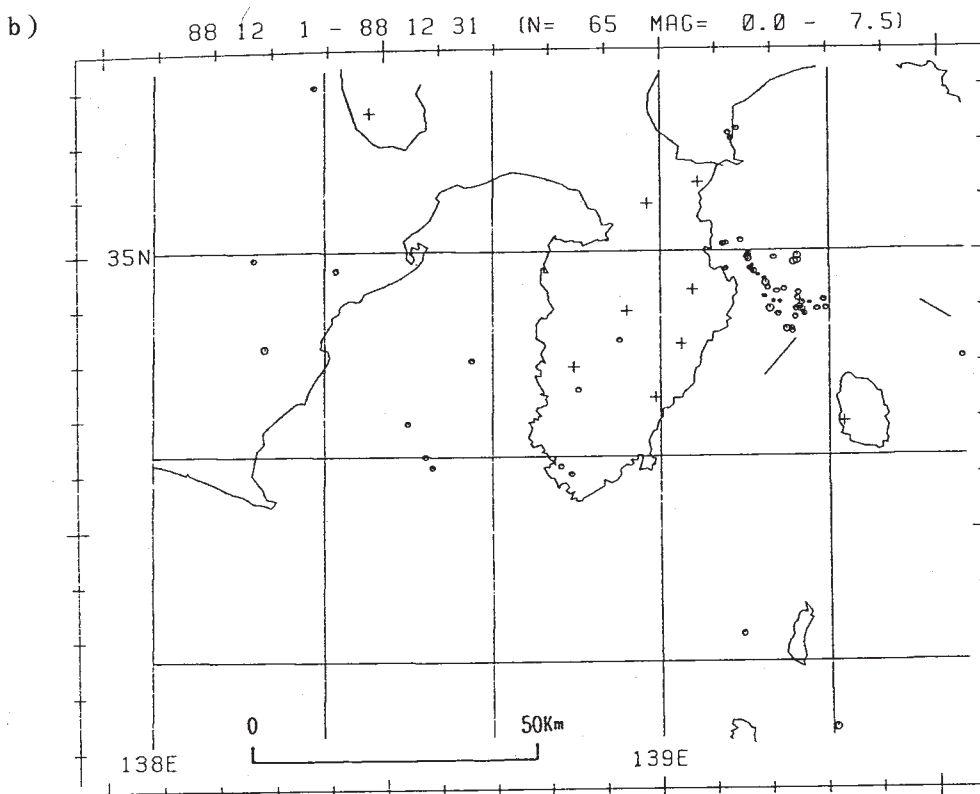
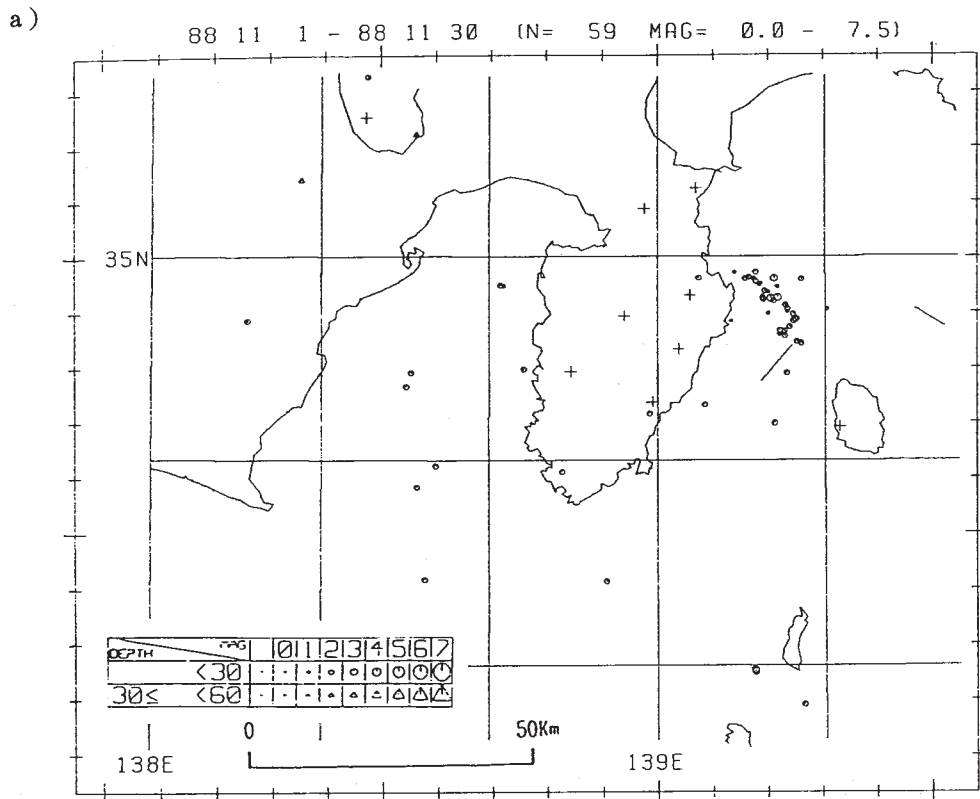
伊豆諸島海域では神津島南西沖 (34N, 139E 付近) で 1988 年 12 月 28 日から 1989 年 1 月 15 日頃まで M4 クラスの地震 3 ケを含む活発な群発地震活動が続き、その後もこの活動は低レベルながら 3 月中旬まで続いた。ただしこの活動領域は第 1 図の範囲外に位置する。

上記の神津島の地震活動と連動して 1 月 30 日～2 月 29 日にかけて新島北西沖で群発地震活動が発生した (第 1 図 - c), d), A)。この活動の主な地震は 1 月 30 日, M3.9 および 2 月 6 日, M3.1 である。この活動は石廊崎から新島にいたる震央線状配列と伊豆大島西部沿岸沖から南下する震央線状配列との交点にあたる。ここでは 1979 年 2 月 4 日から 3 月 10 日にかけて顕著な群発地震活動が発生した。

同じく上記の神津島の地震活動と連動したと思われる M4.4 の地震が 3 月 1 日に新島北東沖で発生しその余震活動が 3 日頃まで続いた (第 1 図 - e), A)。この地震は伊豆半島南方沖から新島東方沖にいたる震央線状配列の上で発生した。この線状配列にそった地震活動は 1986 年 11 月 21 日の山腹割れ目噴火の直後から 12 月上旬にかけて活発化した。

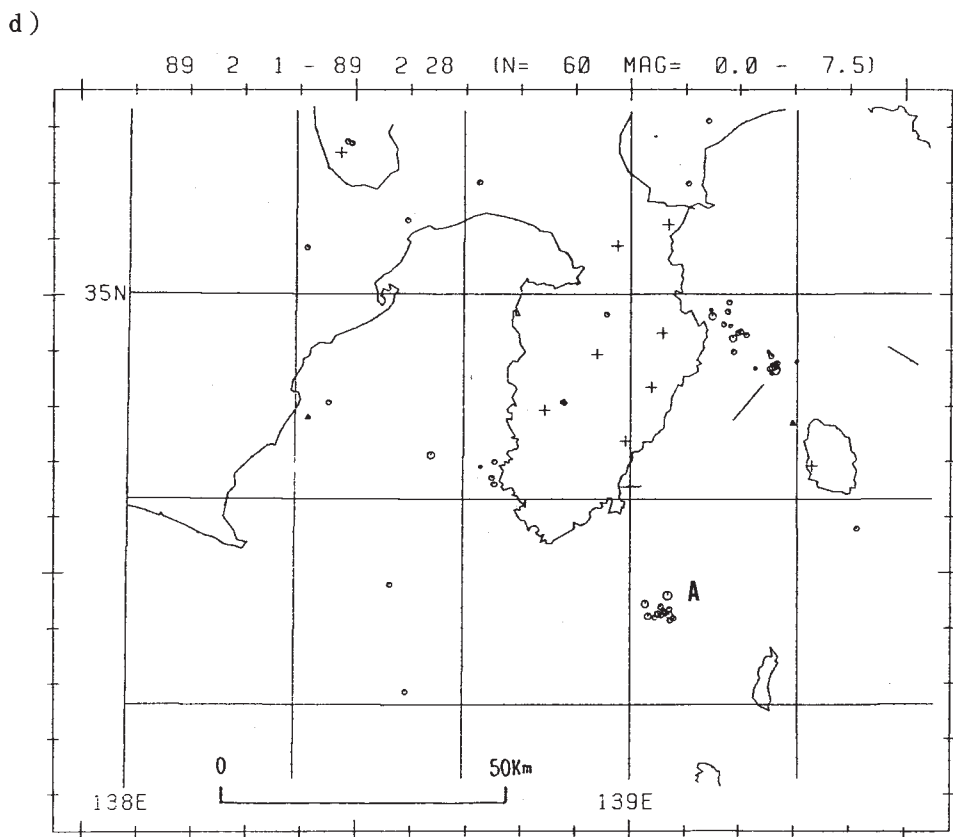
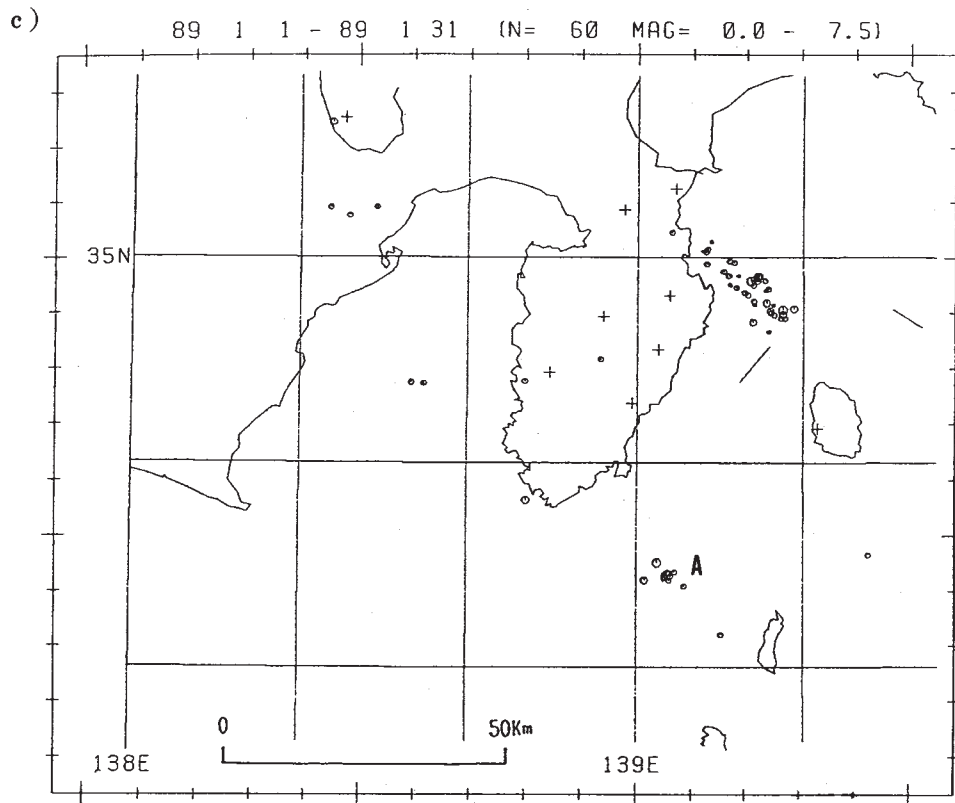
その他の活動として 2 月 5 日, 伊豆半島東方沖の地震, M3.7 (第 1 図 - d), A) および 3 月 7 日, 三宅島北西沖の地震, M3.1 がある。

なお, 参考のため第 2 図に伊豆半島付近の微小地震分布の線状配列を示す。



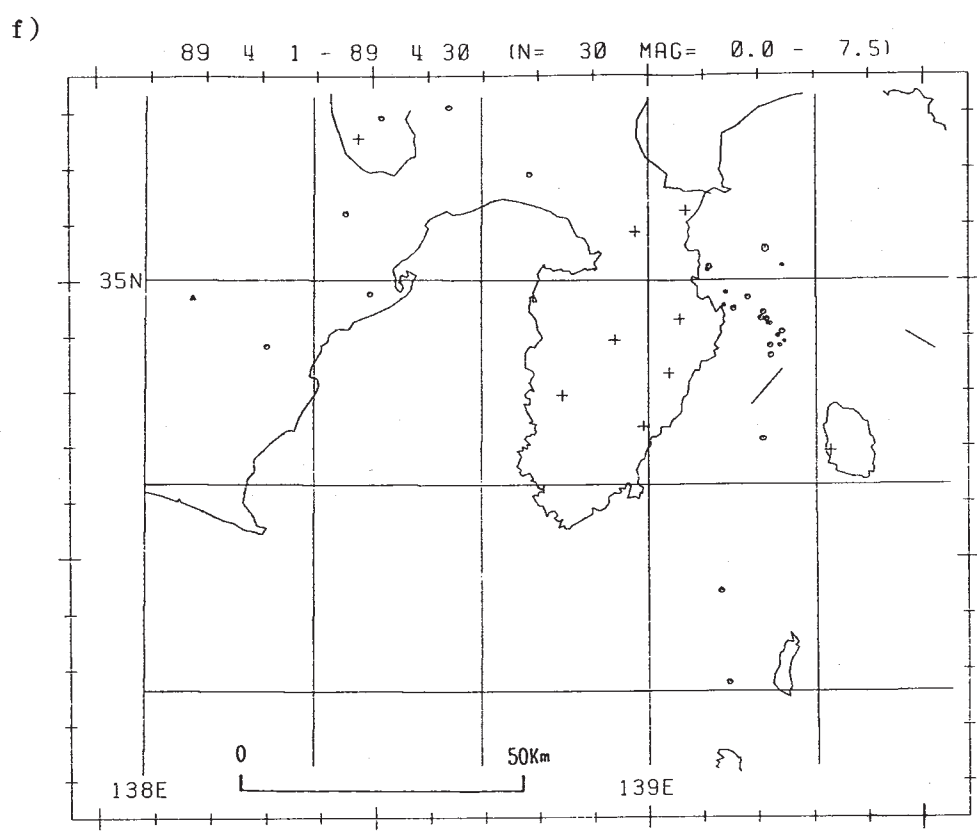
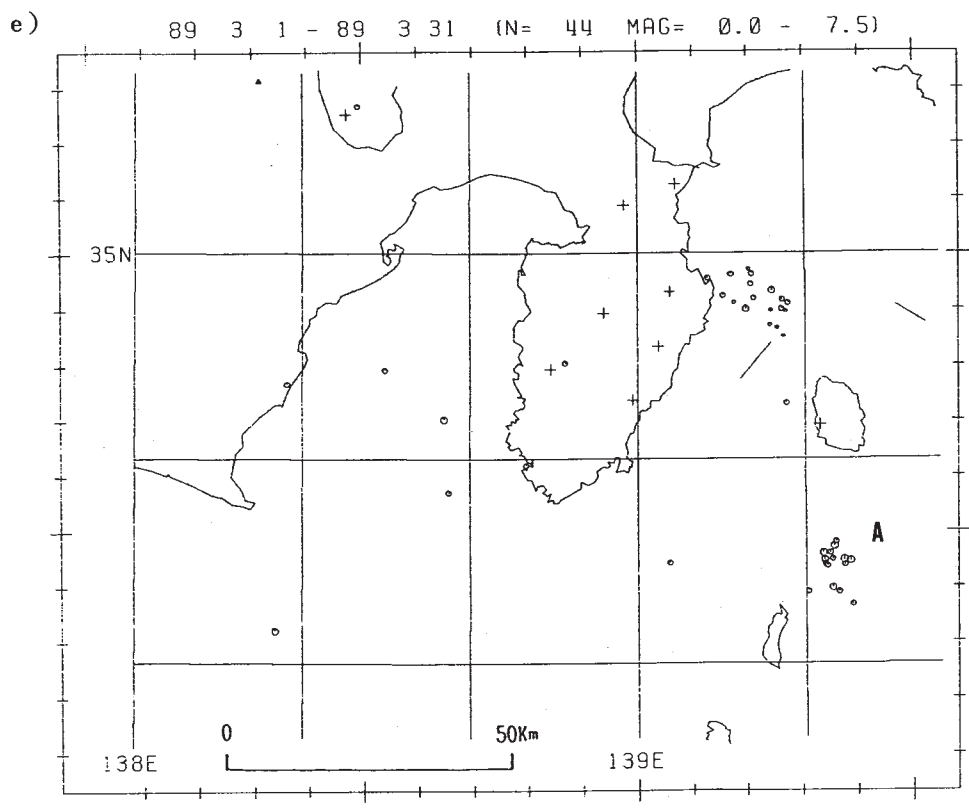
第1図 a) - f) 伊豆半島付近における地震活動 1988年11月～1989年4月の期間の毎月の震央分布

Fig. 1 Epicentral distribution in the Izu Peninsula and its vicinity for the each month from November 1988 to April 1989.

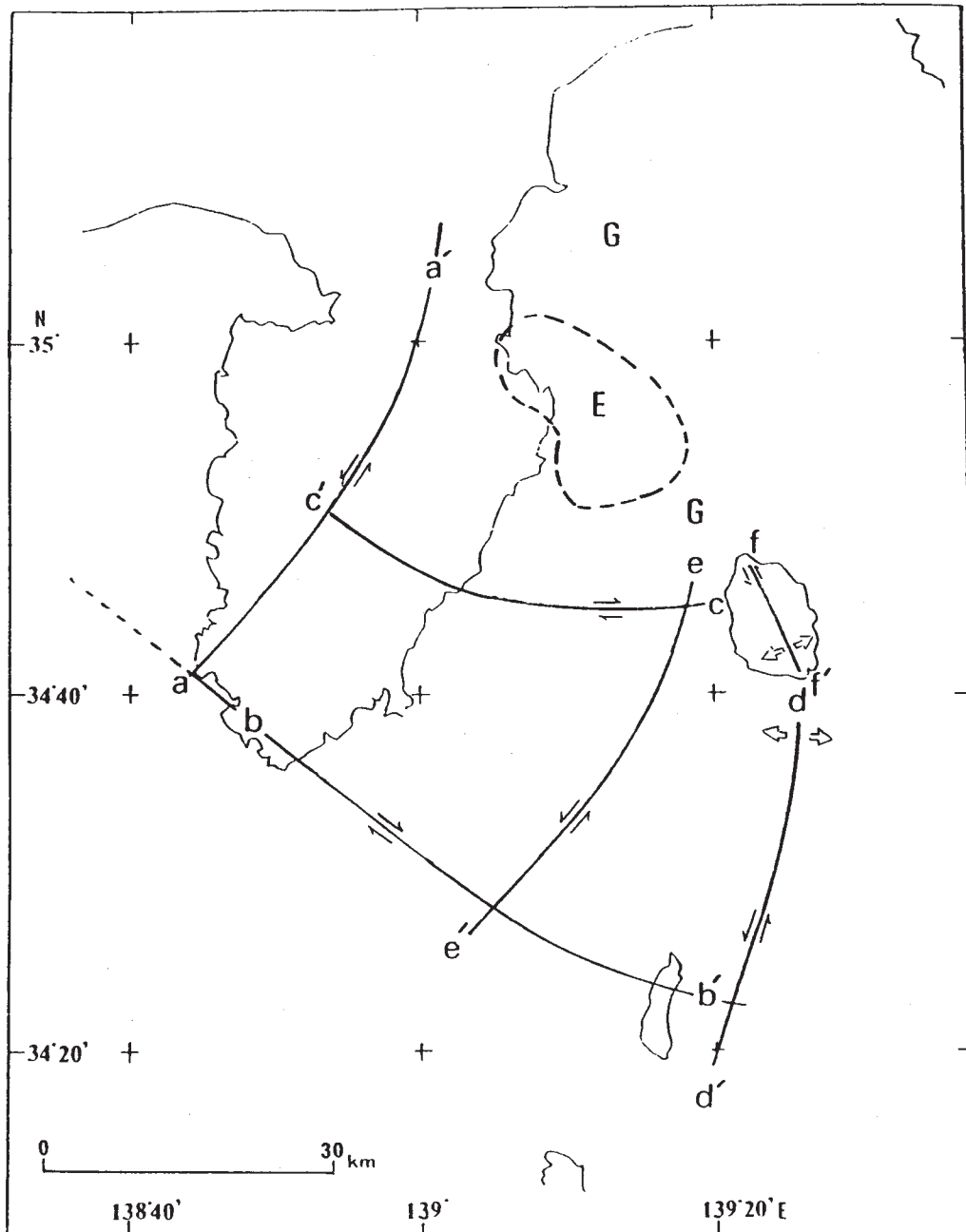


第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)



第1図 つづき  
Fig. 1 (Continued)



第 2 図 伊豆半島付近の微小地震分布の線状配列

i) 伊豆半島東方沖群発地震活動域 (E), ii) 波勝岬 - 浮橋線状配列 (a - a'), iii) 石廊崎 - 新島線状配列 (b - b'), iv) 伊豆大島 - 猫越峠線状配列 (c - c'), v) 伊豆大島南方沖 - 新島東岸線状配列 (d - d'), vi) 伊豆大島西岸沖 - 新島北西岸沖線状配列 (e - e'), vii) 伊豆大島, 新開 - 波浮岬線状配列 (f - f') なお, G は地震活動の空白域。

Fig. 1-b) Lineament of the epicentral distribution of microearthquakes in the Izu-Peninsula and its vicinity.

i) Seismic swarm area off east coast of Izu-Peninsula (E),  
 ii) Namikatsumisaki-Ukihashi Lineament (a-a'),  
 iii) Irouzaki-Nijima Lineament (b-b'),  
 iv) Off south of Izu Oshima - Nekkotoge Lineament (c-c'),  
 v) Off south of Izu Oshima - Off east coast of Nijima Lineament (d-d'),  
 vi) Off west coast of Izu Oshima - Off northwest coast of Nijima Lineament (e-e'),  
 vii) Izu Oshima, Shinkai - Habumisaki lineament (f-f').  
 The area G indicates a seismic gap.